

(3) コミュニティ・スクールと学校運営協議会の現状について

期 日	進 捗 状 況
6月3日(木)	市教委から各校へ委嘱状送付 各校にて学校運営協議会のスタート
6月14日(月)	横田小学校で開催
6月22日(火)	米崎小学校で開催
6月28日(月)	広田小学校で開催
6月28日(月)	小友小学校で開催
7月1日(木)	高田東中学校で開催

期 日	進 捗 状 況
7月2日(金)	竹駒小学校で開催
7月7日(水)	矢作小学校で開催
7月9日(金)	高田小学校で開催
7月16日(金)	気仙小学校で開催
7月26日(月)	高田第一中学校で開催



広田小学校 協議会での協議内容

- ・どの学年も落ち着いて授業を受けていた。電子黒板等、学習環境が充実しておりすばらしい。
- ・登下校見守り活動について、学校のメールシステムに登録し、連絡を迅速に行えるようにする。
- ・徒歩での登下校の利点を生かし、昨年度から進めている「あいさつする子」の育成を地域全体で目指す。

小友小学校 協議会での協議内容

- ・本会の機能を充実させ、地域との連携をより深めながら、子どもたちの成長を助けていきたい。
- ・学校で学び家庭でも取り組む。多世代で子育てをする小友地域の良さを生かし、地域全体で子どもを育てていく。
- ・7月4日(日)有志で通学路の草刈り作業を実施。



高田小学校 協議会での協議内容

- ・「学校や地域でつくる挨拶」をテーマに、まずは大人から挨拶をしていくようにする。学校、家庭、地域で一体となった「挨拶の日」の設定を検討してはどうか。
- ・フードバンクの活動を推進したい。子どもたちにも意義等を知ってほしいと考えている。また、もしフードバンクが必要な家庭等があるようであれば情報をいただけるとありがたい。
- ・防災教育への取組が積極的に実施されておりすばらしい。地域にも様々な体験や活動をされている方々がいらっしゃるの、是非活用していただきたい。

気仙小学校 協議会での協議内容

- ・午前5時間授業について、効果もあると思うが、特に低学年は体力的にきついのではないかと。食が細く、朝ごはんの量が少量という児童もいるようだ。「早寝・早起き・朝ご飯」をしっかりと定着させていきたい。
- ・自然災害発生時の備えとして、今後もコミュニティセンターと学校とが連携して防災教育に取り組んでいく。
- ・通学路について、草が生えていて歩きにくいところが見受けられる。関係機関と適切な連携を取るとともに、地域での草刈り作業の計画も検討していく。



米崎小学校 協議会での協議内容

- ・高齢者の自動車が道路の真ん中を走っている時がある。地区の交通安全協会にも呼びかけるので、学校でも児童に注意するよう指導してほしい。
- ・授業でタブレットを活用しており、今の時代にあった指導なのだろうと思った。
- ・普段、登下校の見守りで見ている子どもたちが、頑張っている姿を見ることができ、嬉しい。
- ・特別な支援を要する子どもたちへの対応が行き届いている。

竹駒小学校 協議会での協議内容

- ・通学路の変更や見守り隊の無償化に伴い、見守り隊の細かい状況を今一度整理したい。熊の状況も心配である。
- ・地域の人材を生かした活動を、よりスムーズに行えるよう、事務局を地域に移行してはどうだろうか。
- ・夏休み明けに登校時の避難訓練を行う予定。地区の防犯協会にも入っていただく方向で調整中。



矢作小学校 協議会での協議内容

- ・開校 10 周年の記念式典に向け、環境整備のボランティアを募集してはどうか。
- ・地区のシルバー人材センターと連携を取り、学校や地域の草刈り作業を進めていきたい。
- ・総合的な学習等でも、地域の人材をどんどん活用してほしい。地域に声かけをしていく。
- ・複式学級の指導についてどのように進めているのか。先生方の経験や研修の状況は。
- ・デジタル教科書等を効果的に使いながら授業が進められているのが、とても分かりやすかった。

横田小学校 協議会での協議内容

- ・地域の方から「挨拶がとてもよい」と言われている。是非学校に伝えてほしいと言われている。
- ・国道沿いで歩道がある所でも、カーブ等で危険な箇所がある。きちんと情報をあげていきたい。
- ・「横田」にこだわった活動を推進したい。今年度は区長さんたちと、より連携を強め、様々な要望に柔軟に対応できるようにしていきたい。
- ・昨年、どんぐりを使っての学習をしたいという要望があり、区長さんたちに声をかけたところ、複数の地区から情報が寄せられ大変助かった。

高田東中学校 協議会での協議内容

- ・PTA活動の意義や具体について、保護者に丁寧に情報提供していくことが重要。
- ・「リ九高ルール」について、「知っている」だけでなく、「守る」という意識に高めていかなければならない。学校・家庭・地域全体の問題としてコミセン会報等で情報発信し、啓発していくことが必要。
- ・小友地区の生徒が徒歩や自転車で通学するようになった。小学校では見守り隊が活動しているので、中学校としても実施できるようにしていく。
- ・小グループでの討議を設定したことで、短時間で、直接情報交換できる時間を確保できた。

<学校運営協議会のメンバーについて>

- ・学校（校長・副校長・主幹教諭・教務主任等）
- ・地区コミュニティ推進協議会会長
- ・地域コーディネーター ・主任民生委員
- ・PTA役員（会長、副会長等）
- ・地域パトロール隊代表 ・主任児童委員
- ・民生児童協議会会長 ・体育協会会長
- ・防犯協会会長 ・交通安全協会分会長
- ・保育所（園）長 ・地域支え合い推進員
- ・町女性会会長 ・地区老人クラブ会長
- ・児童委員協議会代表 ・地区有識者
- ・女性団体協議会会長 等